

誓 約 書

鯖江市物品等競争入札参加申請をいたしました。資格者名簿に登録されました上は、下記事項を厳守し誠実に行うとともに、万一違反したときは、資格者名簿登録の取消し等の処分を受けてもなんら異議のないことを誓約します。

令和 年 月 日

所 在 地

商号または名称

代表者職氏名

印
(実印)

記

- 1 入札(見積)において公正な執行を妨げまたは公正な価格の成立を害し、もしくは不正の利益を得るため連合しないこと。
- 2 契約の履行にあたり、故意に物品等を粗雑にし、または品質、数量もしくは業務遂行に不正な行為をしないこと。
- 3 他の業者の契約履行に対し、直接または間接に妨害しないこと。
- 4 鯖江市財務規則を遵守し、関係担当職員の指示に従うこと。

営業種目届

1 営業種目

	大分類		中分類(7以内)		営業比率 (売上構成)	主要な取扱商品 (業務)内容	仕入先および 取扱商品の メーカー名	
	番号	品目	番号	品目				
希 望 種 目					%			
					%			
					%			
					%			
					%			
					%			
					%			
					%			
	希望業種外					%		
						100 %		

- 注 1 別表1の営業種目表から取引を希望する物品に該当するものを選び、「大分類」および「中分類」欄に該当番号および品目を記入すること。
- 2 希望業種の欄は上段から順に優先順位を表すものであり、記入に当たっては十分に留意すること。
- 3 営業比率は直前2期分の平均売上実績額をもとに積算し、合計が100%になるように記入すること。
- 4 「大分類」が131(その他)の品目で登録申請を希望する場合は、上記の所定の欄に記入すること。
(中分類の品目名および取引商品(業務)を詳細に記入すること。)
- 5 主要な取引商品(業務)内容欄には具体的に記入すること。

印刷業者業務調書

(1) 設備状況

種類	印刷機種名	版サイズ	色数	印刷対象物(商品)

注 1 それぞれの欄には、次の例に従って記入すること。

「種類」欄 活版、平版(オフセット)、軽、フォームなど

「印刷機種名」欄 メーカー名、機種名、モデル名など

「版サイズ」欄 B1、A1～B3、A3など

「色数」欄 4色～1色など

「印刷対象物(商品)」欄 次のとおり印刷の種類および商品名で記入すること。

例・ 軽印刷の場合は、単色印刷、ページ物、ちらし、事務用印刷物(封筒、はがき、名刺)、賞状など

- ・ 一般印刷の場合は、カラー印刷、ポスター、カタログ、パンフレット、カレンダー
- 事務用印刷物(封筒、はがき、名刺)、賞状など

- ・ 特殊印刷の場合は、連続伝票用紙、シール、カーボン、地図調製、グラビアなど

2 記入欄が不足する場合は、当用紙(様式第4号の2)をコピーしてご使用ください。

(2) 従業員構成

事務部門		企画部門	版下部門	製版部門	印刷部門	製本部門	その他
管理 経理	営業	企画編集 デザイン	組版 版下				
人	人	人	人	人	人	人	人

注 企画部門には、印刷物製作に関する取材、写真撮影、原稿作成、デザインなどの業務に従事する従業員数を記入すること。

審査事項調書

2 審査事項

(千円)

年間実績高	製造・販売高		直前2年分決算①	直前1年分決算②	年間平均高
			年 月 から 年 月 まで	年 月 から 年 月 まで	(①+②)/2
		製造・販売の年計	(千円)	(千円)	(千円)
		製造・販売以外の年計	(千円)	(千円)	(千円)
		年計	(千円)	(千円)	(千円)
従業員数	技術関係		営業関係	事務・その他	計
	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)
営業年数	創業		転廃業(休業)	現組織への変更	営業年数計
	年 月	年 月 から 年 月 まで	年 月	年	年
特約店 代理店 契約の状況		代理店			
		特約店			

注① 年間実績高の欄は、創業および決算期変更などの理由により、1年に満たない場合は、その経過月数の実績高を記入すること。

注② 従業員数欄の上段には全体の従業員数、下段には委任先がある場合は委任先の従業員数を記入すること。

注③ 「年間平均高」欄は、様式4号の営業種目「営業比率」欄と整合していること。

使用印鑑届

令和 年 月 日


鯖江市長 殿

住 所
商 号 等
代表者職氏名
電 話 番 号
印
(実印)


下記の印鑑を、入札(見積)に参加し、契約の締結ならびに代金の請求および受領のために使用したいのでお届けします。

記

会 社 印(角印)
(委任先がある場合には委任先の印)



使 用 印(丸印)
(委任先がある場合には委任先の印)



委任状

令和 年 月 日

鯖江市長 殿

所在地
商号または名称
代表者職氏名

印
(実印)

私はつぎの者を代理人と定め、令和 年 月 日 から
令和 年 月 日 まで、下記の権限を委任します。

記

< 委任事項 >

- 1 入札および見積りに関すること。
- 2 契約の締結に関すること。
- 3 物品の納入に関すること。
- 4 代金の請求および受領に関すること。
- 5 保証金に関すること。
- 6 その他契約に関する一切のこと。

(受任者) 所在地
会社名
役職名
氏名

印

暴力団等排除に関する誓約書

令和 年 月 日

鯖江市長 殿

住 所

商 号 等

代表者職氏名

印
(実印)

私は、鯖江市と契約を締結し、その債務を履行するに際し、次の事項を誓約します。

- 1 自社(受注者が個人である場合にはその者)または自社の役員等(法人である場合は役員または支店もしくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は、代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。)は、次のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。
 - (1) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - (2) 暴力団員(法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - (3) 暴力団または暴力団員がその経営または運営に実質的に関与している者
 - (4) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用している者
 - (5) 暴力団または暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
 - (6) 暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者
- 2 鯖江市との契約事案について、上記1(1)～(6)に該当する者であることを知りながら下請契約または関連する契約(資材、原材料および物品の購入契約ならびにその他の契約)を締結することはしません。
- 3 上記1(1)～(6)の該当の有無を確認するために、鯖江市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出します。また、当該役員名簿ならびに競争入札参加資格審査申請書およびその添付書類に記載された情報等が福井県警察本部に提供されることについて同意します。
- 4 暴力団の不当な要求には応じません。また、鯖江市との契約事案について不当な要求を受けたときは、ただちに警察署へ通報するとともに、鯖江市に報告します。
- 5 この誓約が虚偽であり、またはこの誓約に反したことにより、本契約の解除、違約金の請求その他の鯖江市が行う措置により不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てしません。